



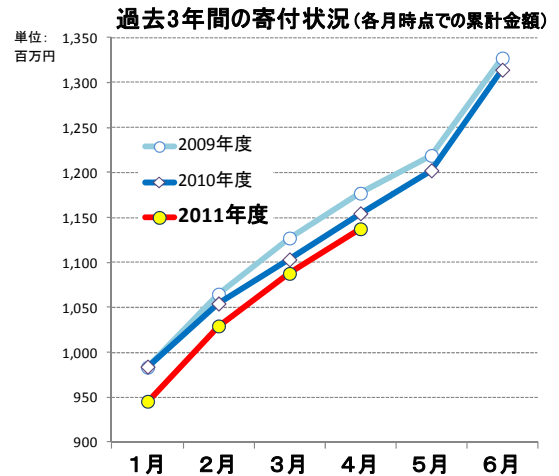
ハイライトよねやま146

1 寄付金速報 — やや回復傾向も、依然厳しい状況 —

4月までの寄付金は前年同期と比べて1.5%減、約1,700万円減少の11億3,700万円となりました。普通寄付金が1.3%減、特別寄付金も1.6%減でした。4月は、名古屋名東ロータリークラブの坂本精志様より、法人寄付として1,830万円の大口寄付をいただきました。坂本様をはじめ、ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。にもかかわらず、前年の4月単月と比較しても170万円の減少となっています。

先月と同様、今月も例年に比べて普通寄付金のご送金が遅れており、全体の90%、2,070クラブのご納入となっております（前年度は94%、2,166クラブ）。下期分が未送金のクラブは117クラブ、上期・下期分とも未送金のクラブは105クラブです。

今年度も残すところ2カ月となりました。特に普通寄付金をまだご送金いただけないクラブは、急ぎお送りくださいますよう、お願い申し上げます。



2 国際大会にブース出展 — 来訪者500人を超える —

米山記念奨学会では5月5日～9日の5日間、タイ・バンコクで開催されたR I国際大会の「友愛の家」にブース出展し、訪れた世界各国のロータリアンに対し、タイ米山学友や事務局スタッフが米山記念奨学事業のPRを行いました。来訪者数は記帳だけで計526人、のべ約700人にのぼりました。国際大会への出展は、2004年に開催された大阪国際大会に続く2回目ですが、今回は初めて「ロータリー・プロジェクト」としての出展が実現しました。ブース来訪者には米山のバッジを進呈し、インスタントカメラで記念撮影した写真とともに、日本のロータリアンや米山奨学生へのメッセージを書きいただきました。ブースボランティアを担当した学友たちも積極

的に声を掛けてロータリアンを呼び止め、英語や日本語、タイ語などを駆使して米山のPRにつとめました。



海外 4 番目となる米山学友会がタイで設立されました。R I 国際大会期間中の 5 月 6 日夜、バンコク市内で開催された「米山ナイト」には、タイの学友 27 人と、日本から約 80 人のロータリアンや家族がかけつけ、タイ米山学友会の創立を祝福しました。

初代会長にはウイチット・クラワッタナクルさん(1987-88 / 東京浅草 RC)、副会長にはナレス・ベチニンさん(1994-96 / 越谷 RC)とニパラット・スリタレットさん(2000-02 / 茅ヶ崎なぎさ RC)、ほか 4 人の役員が選任されました。ウイチット会長は「ロータリアンの皆さんへの恩返しの気持ちで設立した。今後は、日本との結びつきを強めていきたい」と、抱負を述べました。

学友会創設に尽力いただいたビチャイ・ラタクル R I 元会長は、「この若者たちは真の日本の親善大使であり、私たちの未来です。タイ米山学友会設立にあたって、微力ながら参加させてもらったことを誇りに思う」と、力強いメッセージをいただきました。

サプライズゲストとして登場したのは、東京 RC が始めた「米山基金」の第 1 号奨学生、ソムチャードさん(故人)の長男、ノラチャート・ラタナチャタさんです。ノラチャートさんは現在、精神科医としてタイで活躍しています。「父は生前“東京 RC の人に親切に助けていただいた”と、よく話していて、東京大学を卒業したことを誇りにしていました。タイでは養蚕センターを設立し、多くの人に技術を教えました。私は幼少期に、父の日本の友人がタイに来た際、日本語を教えてくれたことをきっかけに、日本と日本人が大好きになりました」と、日本語でスピーチをし、その後、東京 RC 会長の弦間 明氏からクラブバナーが、そして、板橋敏雄米山記念奨学会理事長からは記念の楯が贈られました。

最後は、タイ米山学友会の創立アドバイザー、ヌンヌット・インタラチットさん(第 2590 地区学友会会長 / 2006-07 / 横浜鶴見北 RC)がソングリーダーをつとめ、全員で「手に手つないで」を合唱して終了しました。

その後、学友たちは同ホテルの別会場で開催されていた「ジャパンナイト」(第 2580 地区主催)へ合流し、小島誠二駐タイ日本国大使とともに壇上で谷村新司の「花」を合唱。この曲は昨年 3 月 11 日以降、タイでは日本への応援歌として歌われているとのことで、学友たちが選曲したものです。

タイ米山学友会の会員数は現在 32 人。今後、さらなる結束と活躍が期待されます。



ウイチット会長(右から 4 番目)と役員の皆さん



ビチャイ・ラタクル R I 元会長からの祝福の言葉



ソムチャードさんの長男、ノラチャートさん(右)



インタラチットさんのリードで「手に手つないで」



ジャパンナイトで「花」の合唱を披露